

不況下、中小企業は利益圧縮危機 DOR83号(2008年4~6月期景況調査)速報

※ DOR (ドール) とは DOyukai Research の頭文字をとったもので
中小企業家同友会全国協議会 (<http://www.doyu.jp>)

DOR2008 年 4-6 月期調査では、業況判断 DI (「好転」 - 「悪化」割合) は 1-3 月期の $\Delta 22$ からさらに後退して $\Delta 30$ となった。2001 年の IT バブル不況時に匹敵する水準に達しつつある。サービス業を除くすべての業種でマイナス幅を大きくしているが、中でも建設業 ($\Delta 38 \rightarrow \Delta 48$) は確認申請の遅延問題に資材高騰が重なり大きく業況は悪化した。その他、製造業 $\Delta 13 \rightarrow \Delta 23$ 、流通・商業 $\Delta 23 \rightarrow \Delta 31$ で悪化し、サービス業のみ $\Delta 23 \rightarrow \Delta 20$ とマイナス数値を若干減らしたが、マイナス幅は今回の製造業並みの悪さであり、好転とはいえない。

地域別では、近畿 ($\Delta 34 \rightarrow \Delta 27$)、中国・四国 ($\Delta 25 \rightarrow \Delta 22$) のほぼ横ばいを除くと、北海道・東北 ($\Delta 29 \rightarrow \Delta 37$)、関東 ($\Delta 6 \rightarrow \Delta 25$)、北陸・中部 ($\Delta 22 \rightarrow \Delta 32$)、九州・沖縄 ($\Delta 19 \rightarrow \Delta 37$) でマイナス幅を大きくした。これまで比較的順調だった関東の落ち込みが大きい。規模別ではすべての規模でマイナスとなった。これまでプラスであった 100 人以上規模でも $4 \rightarrow \Delta 10$ である。

売上高 DI (「増加」 - 「減少」割合) においても $\Delta 14 \rightarrow \Delta 18$ と低下した。建設業では 1-3 月期をさらに下回り、 $\Delta 40$ に達した。サービス業では $\Delta 14 \rightarrow \Delta 8$ と若干の改善をみたものの、その他の業種ではマイナス 2 ケタ台となっている。規模別では 100 人以上が 9 とプラスを保っているものの、100 人未満ではすべてマイナスとなり、とりわけ 50 人未満は大きく低下した。

経常利益判断 DI (「好転」 - 「悪化」割合) は、建設業の落ち込み ($\Delta 28 \rightarrow \Delta 48$) が大きく、製造業も $\Delta 20 \rightarrow \Delta 27$ と大きく後退を示している。その結果、全業種でも ($\Delta 22 \rightarrow \Delta 28$) と 2 ケタ台のマイナス幅をさらに大きくした。

こうした全般的な景気後退の背後には、原油の高騰、原材料価格の一斉値上げなど仕入れ価格の高騰がさらに進行したことがある。仕入単価 DI (「上昇」 - 「下降」割合) は一層上昇し、前回の 68 から今回 74 と過去最高を更新した。なかでも製造業 (89)、建設業 (75) で極端な上昇をみせ、原材料価格、資材の価格の上昇が製造業・建設業を経営困難に押しやる状況となっている。一方、売上・客単価 DI (「上昇」 - 「下降」割合) は 5 とプラス幅を広げたが、価格転嫁は今なおなされておらず、仕入単価 DI と売上・客単価 DI の差はさらに広がる結果となった。仕入単価 DI と売上・客単価 DI の差は前回の 67 からさらに広がり 69 となった。

この結果、経常利益 DI (「好転」 - 「悪化」割合) が $\Delta 28$ と 5 年ぶりの低水準になっただけでなく、採算水準 DI (「黒字」 - 「赤字」割合) も 9 と、2002 年 1 - 3 月期以来の 1 桁台に低下した。原材料・資材価格の高騰が中小企業の利益を極端に圧迫して、経営危機を呼んでいる。

金融の動向では急上昇した金利 DI (「上昇」 - 「下降」割合) は、一時期に比べ沈静化しているが、一部業種に貸し控え、あるいは貸し渋りに近い状況が進行しているとの報告もある。労働力については、季節的影響もあり、正規従業員 DI (「増加」 - 「減少」割合) が 0、臨時・パート・アルバイト DI (同) が $\Delta 2$ と減少してきており、人手過不足感 DI (「過剰」 - 「不足」割合) は 4 といよいよ過剰感を鮮明にした。設備投資の実施割合は辛うじて 30 % 台を保っているものの、設備の過不足感 DI (「過剰」 - 「不足」割合) でも $\Delta 5$ と過剰感が強まりつつある。

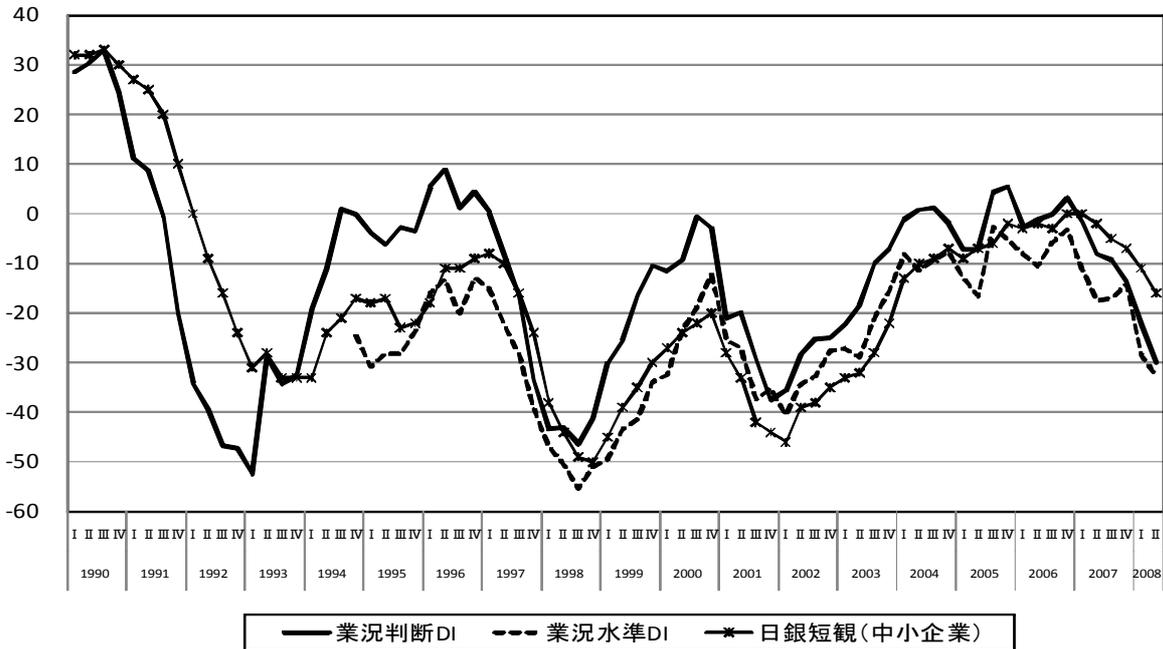
経営上の問題点では、「仕入単価の上昇」(53.8%) が、「同業者相互の価格競争の激化」(46.4%) を前回に引き続いて超えてトップに立った。原材料、資材の高騰が中小企業経営にとって最大の課題となっている。こうして、中小企業経営にとっては、利益確保が至難となってきている。ビジネス・モデルの再検討・見直しとともに、中小企業を経済の柱とした政策転換が求められる。中小企業憲章、中小企業振興基本条例の制定運動を通して、中小企業家の声を政策に反映させることが重要である。

* 本文中特に断りのない限り、業況水準以外は前年同期比
* 詳細は 2008 年 7 月 31 日発行の DOR83 号をご覧ください

【調査要領】

調査時	2008 年 6 月 5 ~ 15 日
対象企業	中小企業家同友会会員
調査の方法	郵送により自計記入を求めた
回答企業数	2,378 社より 1,007 社の回答をえた (回答率 42.4 %) (建設 186 社、製造業 313 社、流通・商業 332 社、サービス業 172 社)
平均従業員数	役員を含む正規従業員数 39.3 人 臨時・パート・アルバイトの数 33.2 人

業況判断 DI と業況水準 DI の変化 (全業種)



業種別業況判断 DI (「好転」 - 「悪化」割合、前年同期比) と内訳

業況判断(前年)	02 I	II	III	IV	03 I	II	III	IV	04 I	II	III	IV	05 I	II	III	IV	06 I	II	III	IV	07 I	II	III	IV	08 I	II
全業種DI	-36	-28	-25	-25	-22	-18	-10	-7	-1	1	1	-2	-7	-7	4	5	-3	-1	0	3	-2	-8	-9	-14	-22	-30
好転	17.0	18.2	18.6	20.9	22.1	23.1	25.6	29.2	31.2	30.3	31.3	30.7	27.9	26.4	31.8	33.4	28.6	29.2	29.5	31.9	29.1	24.8	24.1	23.7	21.3	18.1
横ばい	30.5	35.2	37.6	33.3	33.5	35.5	38.9	34.7	36.4	40.2	38.5	36.7	37.0	39.9	40.7	38.6	40.3	40.5	40.8	39.4	40.1	42.4	42.6	39.0	35.2	33.8
悪化	52.6	46.6	43.8	45.8	44.3	41.4	35.5	36.1	32.4	29.5	30.2	32.6	35.1	33.6	27.5	27.9	31.2	30.3	29.7	28.7	30.8	32.9	33.3	37.3	43.6	48.1
建設業	-28	-28	-29	-25	-34	-33	-24	-13	-18	-22	-10	-8	-17	-10	4	1	-8	-9	-8	-9	-13	-14	-27	-28	-38	-48
好転	18.8	19.5	16.5	19.2	16.1	14.6	19.6	26.1	20.6	18.8	25.0	25.9	21.7	22.7	29.8	28.7	26.0	23.8	25.3	24.7	23.4	22.0	19.2	16.0	16.0	11.6
横ばい	34.4	33.3	38.4	36.4	33.9	37.6	36.8	34.5	40.6	40.0	40.1	40.6	39.4	44.2	44.1	43.3	40.4	43.5	41.1	41.8	40.3	42.1	34.4	39.7	30.0	29.3
悪化	46.9	47.2	45.1	44.4	50.0	47.8	43.6	39.4	38.7	41.2	34.9	33.5	38.9	33.1	26.1	28.0	33.6	32.7	33.5	33.5	36.4	36.0	46.4	44.2	54.0	59.1
製造業	-45	-29	-16	-14	-2	-5	8	6	16	19	11	4	-4	-8	6	15	-2	6	2	13	2	-6	-4	-5	-13	-23
好転	14.7	19.6	22.7	26.3	34.0	31.6	36.8	36.9	40.9	41.6	36.3	35.9	31.4	28.5	32.8	40.8	29.6	34.3	31.7	36.2	30.1	25.9	27.1	25.8	24.1	21.8
横ばい	25.9	31.6	38.3	33.0	30.1	32.2	34.5	32.1	34.3	36.1	38.1	31.7	32.8	35.4	40.0	33.2	39.1	37.0	39.0	40.3	41.9	42.3	42.0	43.8	38.5	33.1
悪化	59.4	48.7	39.0	40.7	35.9	36.2	28.6	31.0	24.8	22.3	25.6	32.4	35.8	36.1	27.2	26.0	31.3	28.7	29.3	23.4	28.0	31.8	30.9	30.5	37.4	45.1
流通・商業	-35	-28	-32	-30	-31	-22	-18	-12	-2	-1	1	-3	-7	-2	3	-3	0	-2	-1	-3	1	-7	-9	-18	-23	-31
好転	18.6	17.6	17.0	19.1	16.1	20.8	21.1	25.9	31.0	28.9	31.9	28.6	26.8	28.0	30.6	27.2	30.3	27.3	28.2	28.4	31.7	25.3	22.5	23.2	20.9	16.2
横ばい	27.9	36.6	34.4	31.2	36.6	36.7	40.1	36.0	35.8	40.9	36.8	39.9	39.5	41.4	42.2	42.5	39.7	43.0	42.7	40.2	38.0	42.3	45.7	36.0	35.5	36.3
悪化	53.6	45.8	48.6	49.6	47.3	42.5	38.8	38.1	33.2	30.2	31.2	31.5	33.6	30.5	27.2	30.3	30.0	29.7	29.1	31.4	30.4	32.4	31.8	40.8	43.6	47.6
サービス業	-24	-30	-26	-35	-33	-26	-15	-16	-16	-7	-5	-3	-2	-12	5	12	-4	-3	4	9	-3	-7	-1	-2	-23	-20
好転	16.3	13.9	16.3	15.7	16.7	18.4	19.4	23.3	23.8	23.6	27.3	30.6	30.8	24.2	34.6	38.1	26.3	29.4	32.0	37.2	27.9	24.7	26.5	31.0	22.0	22.5
横ばい	43.0	42.3	41.5	33.9	34.0	37.5	46.5	37.6	36.2	45.7	40.6	35.4	36.5	39.4	35.8	35.4	43.1	38.5	40.2	35.1	40.8	43.7	46.4	36.4	33.3	34.9
悪化	40.7	43.8	42.2	50.4	49.4	44.1	34.2	39.1	40.0	30.7	32.2	34.0	32.7	36.4	29.6	26.5	30.6	32.2	27.8	27.7	31.3	31.6	27.2	32.6	44.7	42.6

採算水準 DI (「黒字」 - 「赤字」割合)

DI表	02 I	II	III	IV	03 I	II	III	IV	04 I	II	III	IV	05 I	II	III	IV	06 I	II	III	IV	07 I	II	III	IV	08 I	II
全業種	3	10	11	20	11	12	15	26	23	26	24	34	26	28	32	37	23	26	25	38	25	20	20	30	14	9
建設業	-3	-12	3	-13	-9	-14	7	-7	0	-16	-2	3	3	17	23	13	13	3	14	22	8	-1	-2	9	2	-22
製造業	-7	15	16	28	18	18	19	41	37	48	39	46	26	33	40	56	29	34	27	51	29	24	25	37	17	12
流通・商業	9	16	13	30	11	19	20	27	19	30	26	35	33	32	28	32	18	32	26	33	29	24	20	34	12	15
サービス業	18	11	8	20	21	14	10	29	30	22	20	45	35	19	30	34	34	26	31	39	27	31	32	33	23	26

仕入単価 DI、売上・客単価 DI(前年同期比)

仕入単価	02 I	II	III	IV	03 I	II	III	IV	04 I	II	III	IV	05 I	II	III	IV	06 I	II	III	IV	07 I	II	III	IV	08 I	II	
全業種	-29	-21	-18	-13	-4	-5	-8	-2	5	25	28	36	30	35	32	33	30	44	49	44	45	50	49	60	68	74	
建設業	-34	-20	-19	-19	-14	-19	-20	-10	-4	25	27	36	28	32	29	33	28	59	60	55	59	61	56	65	74	75	
製造業	-27	-24	-17	-6	12	10	6	10	26	41	51	57	57	55	51	51	44	59	62	59	63	68	70	79	80	89	
流通・商業	-34	-20	-21	-17	-13	-11	-15	-7	-7	19	15	24	21	31	25	23	26	33	43	34	33	39	36	47	60	62	
サービス業	-20	-15	-10	-11	-4	-8	-6	-10	-4	2	8	16	-3	4	11	14	12	19	25	23	19	27	31	42	55	64	
売上・客単価																											
全業種	-59	-52	-50	-51	-47	-44	-40	-40	-33	-21	-24	-19	-20	-17	-12	-12	-12	-8	-5	-5	-8	-5	-4	-3	1	5	
建設業	-59	-55	-45	-54	-53	-50	-47	-48	-38	-28	-36	-28	-34	-24	-22	-20	-22	-18	-18	-17	-17	-16	-15	-22	-18	-19	
製造業	-62	-53	-53	-54	-45	-46	-38	-37	-28	-18	-20	-15	-15	-14	-10	-13	-13	-12	-8	-1	-7	-4	-2	3	7	14	
流通・商業	-63	-51	-52	-48	-49	-44	-45	-38	-33	-23	-23	-16	-17	-12	-5	-9	-2	3	7	1	-1	0	3	5	12	13	
サービス業	-43	-48	-42	-47	-41	-37	-30	-40	-41	-18	-21	-24	-20	-25	-18	-8	-18	-16	-14	-14	-18	-9	-7	-7	-10	-1	
(仕入-売上)単価																											
全業種	30	32	32	38	44	39	33	38	38	46	52	55	50	52	44	44	42	53	55	50	54	56	53	63	67	69	